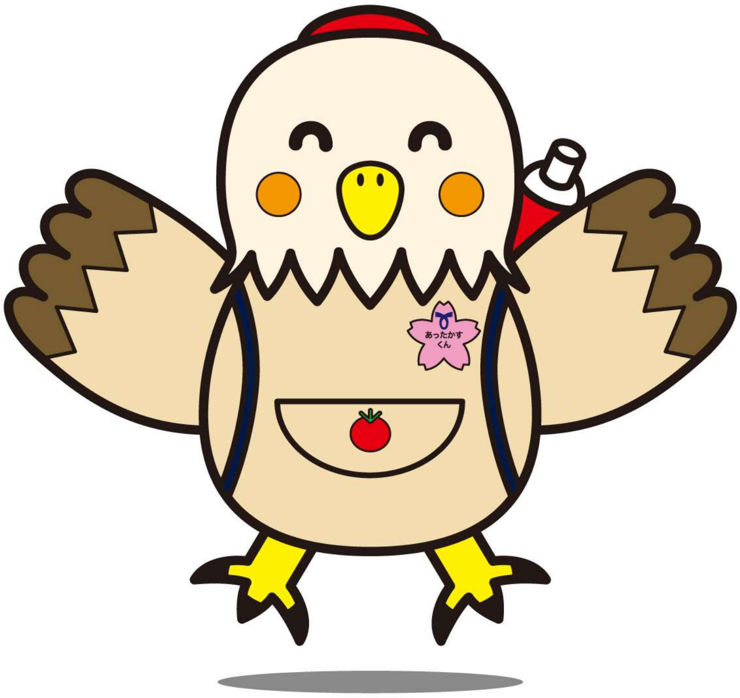
第１０回鷹栖町長杯争奪
全道古希軟式野球秋季大会



２０２６年８月２９日（土）～３０日（日）

鷹栖町民球場、鷹栖町総合グラウンド、
旭川明成高校鷹栖グラウンド

主　催　　北海道還暦軟式野球連盟
主　管　　鷹栖町・鷹栖町教育委員会
　　　　　鷹栖町長杯争奪全道古希軟式野球秋季大会実行委員会
共　催　　還暦旭川布袋クラブ・還暦深川クラブ
　　　　　還暦旭川グランパーズ
協　力　　鷹栖町スポーツ協会・鷹栖町軟式野球連盟
　　　　　一般社団法人たかすスポーツクラブ

鷹 栖 町 長 杯 争 奪
全道古希軟式野球秋季大会実行委員会

名誉大会長	北海道還暦軟式野球連盟	会長	畑　誠一
大会長	鷹栖町	町長	谷　寿男
実行委員長	鷹栖町教育委員会	教育長	鷲下　正彦
副実行委員長	旭川布袋クラブ	顧問	山原　稔
委員	深川クラブ	代表	北風　一憲
	旭川グランパーズ	代表	板谷　優
顧問	鷹栖町軟式野球連盟	理事長	高井　三雄

鷹 栖 町 長 杯 争 奪
全道古希軟式野球秋季大会運営委員

運営委員長	古希旭川布袋クラブ	顧問	庄内　孝治
運営副委員長	古希深川クラブ	監督	池田　利典
	古希旭川グランパーズ	監督	大津　豊喜
	鷹栖町教育委員会	課長	山田　努

運営委員	旭川布袋クラブ	８名
	深川クラブ	８名
	旭川グランパーズ	８名

大会事務局　鷹栖町教育委員会社会教育課スポーツ振興係
　係長　山岸　智也
　主事　合佐昆　恭平

大会式次第

【開　会　式】

開会式は行いません

【閉　会　式】

日　時　　２０２６年８月３０日（日）　　試合終了後
場　所　　鷹栖町民球場

（１）開会宣言　　　大会実行委員　　　　　顧問　　　山 原　　　稔
（２）成績発表
（３）表彰
（４）大会長挨拶　　　　　　　　　　　　　鷹栖町長　谷　　　寿 男
（５）閉会宣言　　　大会実行委員　　　　　名誉大会長　畑　誠一
（６）選手退場

鷹栖町長杯争奪全道古希軟式野球秋季大会実施要項

１．主　　催　北海道還暦軟式野球連盟
２．主　　管　鷹栖町・鷹栖町教育委員会
　　　　　　　鷹栖町長杯争奪全道古希軟式野球秋季大会実行委員会
３．期　　間　２０２６年８月２９日（土）～３０日（日）
４．会　　場　鷹栖町民球場、鷹栖町総合グラウンド、
　　　　　　　旭川明成高校鷹栖グラウンド
５．試合方法　トーナメント戦（別紙）
６．試合資格　①令和８年度北海道還暦軟式野球連盟登録チームとする。
　　　　　　　②昭和３２年４月１日以前に出生した者で組織するチーム
　　　　　　　③１チームの編成は監督以下３０名以内とする。
７．適用規則　２０２６年公認野球規則及び本大会特別規則を適用する。
８．試合球　　大会事務局で用意する。

９．申込方法　参加チームは、8月14日(金)までに下記の事務局（必着）に
受け取った旨をメール下さい。。
※E-mail：kyouiku5@town.takasu.lg.jp宛のメール
（エルジー）

【連　　絡　　先】
〒071-1292　上川郡鷹栖町南１条３丁目５番１号
鷹栖町教育委員会　スポーツ振興係　宛
ＦＡＸ（０１６６）８７－２８５０（鷹栖町役場）

10．参加料　　１チーム２５，０００円を下記口座にお振り込みください。
（振込手数料は貴チームにてご負担ください。）

金融機関名	たいせつ農業協同組合
店名	鷹栖支所
預金種目	普通預金
口座番号	００１７１２８
口座名義	全道古希軟式野球秋季大会実行委員会

交通費、宿泊費等はすべて参加チームの負担といたします。

11．閉会式　　鷹栖町民球場にて、全試合終了後に行います。

12．表　彰　　優勝・準優勝・３位（準決勝敗者の２チーム）まで表彰します。

13．その他　　各会場で出たゴミは各自必ずお持ち帰りください。

事　務　局　　鷹栖町教育委員会社会教育課スポーツ振興係
担当　山岸・合佐昆
〒０７１－１２９２　上川郡鷹栖町南１条３丁目５番１号
電　話　0166-87-4291　ＦＡＸ　0166-87-2850

◎大会規則

１．試合はトーナメント方式で７回戦とする。1時間50分を経過したときは、新しいイニングに入らないものとする。同点の場合は抽選とする。決勝戦のみ特別延長戦として一死満塁で継続打順として、前のイニングの最終打者を一塁走者とし、二塁、三塁の走者は順次前の打者とする。最高２イニングまで行う。なおも同点の場合は抽選により決する。

２．５回以降、得点差７点以上となった場合はコールドゲームを適用する。ただし決勝戦は除く。

３．塁間距離は２５ｍ、投手板から本塁は１６．３ｍとする。

４．北海道古希軟式野球選手権大会時名簿の変更、追加登録、及び背番号の変更は認めない。

５．使用球は全日本軟式野球連盟公認のケンコーボールM号とする。

６．サングラスの着用を認める。但し、ミラーレンズは禁止とする。

７．ユニホームは同一色のものとし、企業名を入れない。アンダーシャツ、ストッキングも同様とする。パンツ、スパイクは自由とする。

８．ヘルメットは、捕手、打者、走者ともに着用すること。また、捕手については危険防止のためプロテクター、レガースを必ず着用する。

９．背番号は監督が３０番、主将が１０番とする。

１０．　大会主催者側では、保険に加入しませんので、各出場チーム参加選手全員スポーツ傷害保険に加入し、健康保険証を持参すること。

10. 雨天時の試合開催の決定は午前６時とし、中止の場合は大会本部からチームの連絡責任者へ連絡する。

〇大会細則

１．参加チームは必ず試合開始予定時刻の30分前までに球場に到着していること。試合開始予定時刻を経過しても何らの連絡もなく、チームが到着していない場合は、棄権とみなし処理する。

２．各チームは、第一試合では試合開始時刻の３０分前までに、主将がメンバー表を４部本部席に提出し、攻守を決定する。その他の試合は本部の指示に従うこととする。

３．ベンチは組み合わせ番号の若いチームを一塁側とする。

４．シートノックは行わない。

５．ベンチに入りうる者は、ユニホームを着用した選手の他は、代表者、マネージャー、記録員、各１名とする。

６．日没、雨天その他の理由によって審判員が続行不能と認めた時、５回表裏を完了している場合は得点の多い方の勝利、５回表裏を完了していない場合はくじ引きによって勝敗を決める。

７．試合中、異議の申し出は、そのチームの監督・主将に限る。

８．ファールボールの処理は両チームで行う。

９．各試合に、両チームがグラウンドの整備にあたる。

10. ＤＨ制を採用する事ができる。※攻撃のみ１０名とする。

① 打順は１～１０番とし、この内の一人を（ＤＨ）と表示する。

② ＤＨに対して、代打、代走を送ることができる。但し、途中交代のＤＨ選手は守備に着くことはできない。

③ ＤＨを採用したチームで、試合中怪我等でプレーができなくなり、代わりの選手がいない場合は、その時点で没収試合とする。

④ ＤＨを採用するかどうかはチームに一任する。

11. その他記載のない規則及び細則等の内容については第１６回北海道古希軟式野球選手権大会に準ずる。

※監督を中心にフェアーなプレー、怪我に注意し試合を行いましょう。
　他の選手も好意的に試合を見学し、両チームを応援しながら交流を深めましょう。